

木葉小便り

令和5年11月13日(月)発行
文責 校長 吉野 新吾



大きなものがほれたよ。(11/1)

本物に出会う ～4年総合的な学習の時間～

11月10日(金)4年生は山北小と合同で、パラ五輪車いすラグビーのメダリストの乗松 聖矢選手(荒尾市出身)を招いての福祉学習を行いました。

車いすラグビーとの出会いをとおして、一所懸命になれるものを見つけ、自分の人生に自信を持つことができるようになったことについて温かく、そして力強く語ってくれました。子供たちには、「自分が一生懸命になれることを見つけてほしい」「苦手な勉強や宿題などから

逃げていると、将来嫌なことから逃げ人になってしまうと思うので、勉強も頑張ってもらいたい」という言葉を伝えてくれました。子供たちは、持ってきたメダルにも触れさせてもらい大喜びでした。

現在も日本代表として頑張っている乗松選手は、私が担任(5・6年生:荒尾清里小)させてもらった子供です。21年の月日が流れ、教え子の講話を聴く機会となりました。21年前は私が前にいて、聖矢君が学ぶ側に、そして今聖矢君が前にいて、私が学ぶ側に。幼かった少年が立派な青年へと成長した姿に感動と教員としての幸せを味わうこともできました。感謝です。



日本代表で活躍する乗松選手

良好な結果でした (前期学校評価)

前期の学校評価を実施しました。 ○「子供は、学校を『楽しい』と感じていると思いますか」
○「子供は、思いやりの心をもち相手を大切にする心が育っていると思いますか」 ○「学校は、分かる授業づくりに努めていると思いますか」
○「子供は、毎日、朝ごはんをしっかり食べていますか」 ○「学校は、きれいに整備されていると思いますか」 ○「子供は、地域のことが好きだと思いますか」の項目が、3.5(4段階評価)を超え、全体としては良好な結果でした。



【令和4年(後期)から大きな上昇が見られた項目】

◎子供は、学校や家で本を読んでいると思いますか。(2.59⇒2.73)

◎子供は、思いやりの心をもち相手を大切にする心が育っていると思いますか。(3.39⇒3.56)

◎学校は、1人1人の子供を大切にしたい指導や対応ができていると思いますか。(3.4⇒3.5)

【令和4年(後期)から大きな下降が見られた項目】

△子供は、よく発表し意欲的に学習していると思いますか。(3.17⇒3.05)

後期の学校評価では、「よく発表し意欲的に学習すること」がもっと評価していただけよう取り組みます。詳しい結果は、HPをご覧ください。

